

2月例会「芽吹き・オタマジャクシに会う探検」報告書

- と き 令和7年2月16日(日) 午前10時～正午
- ところ 立田山憩の森お祭り広場(集合・解散)
- コース お祭り広場～トンボ池周辺～サクラ池周辺～お祭り広場
- 指導員 藤井(由)、益田、倉光、藤井(景)
- 参加者 13家族、31人



始まりの会に続き、東屋の前からトンボ池を見下ろしながら紙芝居「アカガエルの不思議」で事前学習。トンボ池の横にはスタッフが事前に捕獲した「産卵中のアカガエル」や「卵塊」が展示してあり、子ども達は熱心にアカガエルのペアを観察し、卵塊の感触を手で確かめます。

いよいよトンボ池に下ります。子ども達は泥んこになりながら「タマゴ」を探し、余りの多さに歓声をあげ、何と昨日までいなかった産まれたばかりの「オタマジャクシ」も発見。

サクラ池周辺ではモグラの穴、カヤネズミの巣、アザミのロゼッタを見つけて大喜び。フジバカマ畑の看板も新調しました。これからもアカガエルの棲む立田山の自然を大切に。